



華麗な技で熱戦を展開！ 「けん玉道選手権」

6.3
sun

日本の伝統遊戯、「けん玉」の魅力に触れるイベントが、生涯学習センターで開催されました。

七夕ホールで行われたのは、「第30回全日本少年少女けん玉道選手権」。北部九州地区から71人の選手が集まり、熱戦を繰り広げました。

キレイのある大技や、華麗な技など、日ごろの練習の成果を競い合った小学生たち。女子の部は長崎県の小学6年生、男子の部は福岡県・志免の小学5年生が優勝を果たし、8月の全国大会に出場します。



県警音楽隊を迎え 防犯講習会を開催

6.10
sun

地域の防犯パトロールを行う「ついで隊」が主催する防犯講習会が、三国小学校で行われました。

「ついで隊」と「三国まち協防犯部会」の活動報告や、警察署による「三国小校区・のぞみ小校区の犯罪状況」や安全講習、また福岡県警察音楽隊による演奏会も実施。

約40人から成る音楽隊は、安室奈美恵の『Hero』といった話題曲から、演歌、童謡まで、意外な選曲とエネルギッシュな演奏で、参加者は思わず笑顔に。犯罪・事故の起きにくい社会作りに取り組むボランティアと警察の日々の活動に感謝しながら、音楽を通して一体感を感じられる時間を過ごしました。

日常に潜む危険を学ぶ 「高齢者交通安全大会」

5.23
wed

高齢者を対象にした「交通安全大会」を生涯学習センターで開催しました。

約120人が集まり、警察署からは事故の現状や、防ぐポイントが紹介され、また6月から開始した免許の自主返納支援制度についての説明も実施。講習後は、会場に車や自転車の運転シミュレーターが設置され、画面を見ながら、日常に潜む事故の危険を実際に体験してもらいました。

危険予知能力を高めてルールを守るとは、高齢者のみならず誰もが日ごろ大切にしたい意識ですね。



人権擁護活動に尽力した 有川さんに表彰状

5.25
fri

人権擁護委員の有川政次さんが、長年にわたって人権擁護活動に尽力したとして、福岡県人権擁護委員連合会長から表彰を受けました。

小郡市では、8人の人権擁護委員が法務大臣から委嘱されており、皆さんの人権が侵害されないように見守り、もし侵害された場合には、相談に応じ救済を図っています。また、人権が尊重されるように日頃から地域に密着した啓発活動を行っています。

有川さんは、「今後も活動に精進しながら、人権尊重の大切さを呼びかけていきたい」と話しました。

